

# まちかど アルバム



## 大阪城前で華麗な踊りを披露

なにわのみやあと  
大阪市難波宮跡公園

10月10日（日）、11日（月）の2日間、大阪城近くの難波宮跡公園で「大阪あきない祭り2010」が開催され、本市が豆腐竹輪などの物産販売を行ったほか、鳥取市観光協会連がしゃんしゃん傘踊りを、studio do-hip 桜道里がすずっこ踊りを披露しました。これは、大阪市商店会総連盟などが主催したもので、2日間で11万人の人が来場。30チームが参加した「よさこい大阪大会」では桜道里が特別賞を受賞するなど、鳥取市を大いにアピールしました。

## いなば国府ガイドクラブ大活躍

梶山古墳

10月1日（金）～3日（日）、国府町岡益にある史跡梶山古墳の壁画が、今年も一般公開されました。梶山古墳は、中国地方ではじめて彩色壁画が発見された古墳です。3日間で大勢の来場者があり、それを案内したのが「いなば国府ガイドクラブ」のみなさん。1人で来られた人にも、分かりやすくていいに解説していました。説明を受けた人は「見るだけじゃなく耳で聞きながらだと分かりやすくて、歴史をより身近に感じられた」と好評でした。



## 流しそうめんでギネスに挑戦

たにひとつぎ  
河原町谷一木

9月19日（日）、河原町谷一木で「流しそうめん世界ーinかわはら」が開催されました。町を活気づけようと企画された今回のチャレンジ。地元のボランティアらが約700本の竹を使い、1週間かけて流し台を作りました。そして、スタート地点から流したそうめんは、傾斜や竹の幅の違いによって速さを変えながらも、途中で止まることなく約50分かけてゴールに到着。見事2,631mの世界記録を樹立しました。



## 古民家でライブとヘアーショー

やすみ  
用瀬町屋住

9月20日（月）、空き家となっている用瀬町屋住の古民家で「シャルム&イメージ古民家ライブ」が開催されました。これは、中山間地域を元気にしようと、用瀬町遺産研究会が企画したもの。ヘアーショーでは地元の男女5人が着物姿でモデルとなり、若手スタイリストがヘアをアレンジ。サックスの生演奏が流れる中、モデルがみるみる変身していく姿に観客はくぎ付けとなっていました。



## 軽トラ市で智頭智頭交流

きなんせ広場

9月26日（日）、智頭街道の「きなんせ広場」で、智頭町産の農産物や加工品が販売される「ちず☆ちづ朝市」が開催されました。智頭町内の生産者など8グループが、軽トラックに品物を満載して広場に集合。手作りのパンが開始50分で完売したほか、規格外の野菜や新米、おこわなどが販売されました。また、智頭町と智頭街道商店街の交流の一環として、売上の一部が五臓圓ビルの改修費用として寄付されました。この朝市は、11月28日（日）にも開催される予定です。



## 宇宙があなたの身近になる

さじアストロパーク

10月8日（金）、宝くじ助成事業により設置された次世代デジタル地球儀「触れる地球」とスペース・タッチ・シミュレータが、さじアストロパークで公開されました。この地球儀は、手で触るとググッと回り、まるで地球を玉転がししているように楽しく学習できます。スペース・タッチ・シミュレータでは、惑星をいろいろな角度に変えたり、大きくしたりして見ることができます。宇宙が身近になるさじアストロパークに、ぜひ、お出かけください。

## 公園遊びで楽しく交流

鳥取砂丘オアシス広場

9月26日（日）、福部町湯山の鳥取砂丘オアシス広場で、鳥取市保育園後援会連合会主催の「第37回スポーツ交流会」が開催されました。今年は、17の公立保育園から約200人の年長園児が参加。ガイナーレ鳥取の選手やスタッフと一緒に「だるまさんが転んだ」や「つなぎ鬼」などの公園遊びで交流しました。つなぎ鬼では、体を動かすことが大好きな園児たちと、運動神経抜群のガイナーレ選手がしっかり手をつなぎ、広い芝生の上を夢中で駆け回っていました。



## 0のつく日はカレーの日

パレットとつとり

10月10日（日）、パレットとつとりで「鳥取カレーまつり」が開催されました。これは、「0のつく日はカレーの日」を合言葉に活動している鳥取カレー倶楽部（筒井洋平会長）が企画したもので、2010年10月10日の10時10分にスタート。同倶楽部が開発に携わった「鳥取カレーの素」を使った料理コンテストや、新たに任命されたカレー大使2人のお披露目が行われました。また、来場者に振る舞われた新メニュー、鳥取カレー倶楽部バーガーも大好評でした。



## コスモス畑でブランコ

鹿野町鹿野

鹿野町総合支所近くの畑に毎年出現する「こすもす回廊」。今年もたくさんの花を咲かせ、大勢の住民や観光客で賑わいました。企画した「鹿野心のふるさとづくり委員会（原幸雄会長）」が、7千平方mの畑に15万本のコスモスを植えたほか、今年は、鹿野町で活動する劇団「鳥の劇場」の団員手作りのブランコも登場。こじか園の園児らが散歩で立ち寄り、楽しそうに遊んでいました。

